

ワールドマスタースゲームズ 2027 関西 記念
第 45 回黒潮オープン和歌山県障害者卓球選手権大会実施要項

- 1 目的 この大会は、スポーツを愛し親しむ障害者が卓球競技を通じて、健康の保持・増進と技術の向上に励み、豊かな人間性を育むとともに親睦の輪を広めることを目的とする。
- 2 主催 和歌山県障害者スポーツ協会
- 3 主管 和歌山県障害者スポーツ協会 卓球部会
- 4 後援
（予定） 和歌山県 一般社団法人和歌山県卓球協会
和歌山県身体障害者連盟 和歌山県知的障害者福祉協会
- 5 日程 令和8年12月6日（日）
受 付 8:30～
開 会 式 9:30～
- 6 会場 こうふくホーム和歌山アリーナ（和歌山県立体育館）
和歌山市中之島2238
- 7 参加資格 (1) 中学生以上の者。
(2) 身体障害者は、身体障害者福祉法第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた者。
(3) 知的障害者は、厚生事務次官通知による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
(4) 精神障害者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
(5) オープン競技は、身体障害者手帳、療育手帳、及び精神障害者保健福祉手帳の所持の有無を問わない。ただし、障害者を優先し、健常者は大会関係者のみとする。
(6) 卓球競技を行うにあたり、健康上支障がない者。大会への出場に支障がないと主催者が判断した者。
- 8 競技種目 (1) 肢体障害者・視覚障害者・内部障害者の部
(2) 知的障害者・精神障害者の部
(3) 車いす使用者の部（車いす常用者でなくても参加可能）
(4) 聴覚障害者の部
(5) サウンドテーブルテニス(STT)の部
(6) オープン競技(男女別)の部（(1)～(4)の出場選手も参加可能）
なお、STTのオープン競技は実施しない。

- 9 参加人数 (1) 競技種目(1)～(5)は、先着順で合計150名程度とする。
(2) 競技種目(6)のオープン競技は、先着順で男性の部は定員80名、女性の部は定員40名とする。ただし、障害別の部の申込状況によっては、参加人数を制限する場合がある。
- 10 競技規則 現行の日本卓球協会の競技規則、日本パラスポーツ協会の競技規則、及び本大会申し合わせ事項により実施する。
- 11 競技方法 (1) 男女別シングルの個人戦とする。
(2) 11ポイント5ゲームズマッチの3ゲーム先取で勝敗を決する。(注1)
(3) リーグ戦方式により行う。なお、参加人数によっては、予選リーグ後、決勝トーナメント戦を行う場合がある。
(4) オープン競技は、健常者・障害者混合でシングルのトーナメント戦方式により行う。なお、参加人数によっては、3回戦までは3ゲームズマッチ、2ゲーム先取で行う場合がある。
- 12 使用球 使用球は、日本卓球協会新公認球の硬式(プラスチック製)ホワイ球とする(ニッタク、ビクタス)。
- 13 表彰 各部門1位～3位までを表彰する。
- 14 競技服装等 (1) 運動靴は、上履と下履を兼用しないこと。
(2) ゼッケンは、縦24cm・横25cm以内のもの(所属名または地域名、氏名を明記すること)を各自で用意し、必ず背部に着けること。
- 15 参加料 (1) 競技種目(1)～(5)の参加者は、1名1,000円(保険料を含む)とする。ただし、和歌山県障害者スポーツ協会会員は1名500円とする。
(2) 競技種目(6)のオープン競技のみの参加者は、1名500円(保険料を含む)とする。
(3) 障害者で競技種目(1)～(4)の参加者は、オープン競技の参加料は徴収しない。
※当日、会場で徴収しますので、お釣りがでないよう、ご協力ください。
※傷害保険は当協会で一括加入します。
- 16 申込方法 参加申込書に必要事項を記入の上、令和8年11月4日(水)までに、持参、郵送、メール、Faxのいずれかで下記の「問合せ先」に申し込むこと。なお、締切後の受付及び変更は認めない。
- 17 その他 (1) 大会プログラムは、障害区分・氏名等を掲載する。
(2) 実施態度決定は、当日の午前6時に行うこととする。
競技開催地で大雨、洪水、暴風のいずれかの警報が発令されている場合、原則、大会は開催しない。
(3) 大会中に試合等の写真撮影を行っており、当該写真を新聞等に掲載する場合があるので留意すること。

- (4) 競技中の事故は、応急処置のほかに主催者が加入する保険の範囲でのみ補償する。
- (5) 大会前より体調を整え、基本的な感染対策をして大会に参加すること。
- (6) 昼食希望者は、参加申込書の弁当欄に数量を記入すること。
代金は、1個750円(税込・お茶付)で当日会場にて徴収する(選手以外の申込可)。昼食場所は、1階ロビー及び2階観覧席とする。
- (7) 運動靴は各自袋等に入れて持ち運ぶこと。
- (8) ゴミは各自で持ち帰ること。ただし、申込弁当殻のみ回収を行う。

18 問合せ先

和歌山県障害者スポーツ協会

〒641-0014 和歌山市毛見1437-218

電 話 073-445-7314

F a x 073-446-0036

メー ル wssk@nike.eonet.ne.jp

<<注1>>

競技上の注意

11本ゲームの概要(シングルスについて)

- (1) 1ゲーム11本先取とする。10-10以降は2点リードした方を勝ちとする。
- (2) 1マッチのゲーム数は5ゲームで実施し、3ゲーム先取した方を勝ちとする。
- (3) サービスは2本交代、10-10以降及び促進ルール適用時は1本交代とする。
- (4) タオルの使用は6本毎、またはチェンジエンドするときのみ認める。
- (5) ゲームとゲームの間の休憩時間は1分以内とする。
- (6) 促進ルールは1プレーの時間が10分に達したときから適用(スコアが9-9以上の場合は適用せず、次のゲームの最初から促進ルールを適用する)。
- (7) 本大会においては、タイムアウト制は適用しない。
- (8) 車いす競技者におけるシングルのサービスは、サイドラインを横切った場合はレットになる。ただし、審判のコールより前にレシーバーが打球すればインプレーとしとして扱うものとする。この場合、インプレーかレットの判断は、ラケットにボールが接触したか否かで判断する(審判のコールと打球が同時の場合は、レットとする)。